

# ユニバーサルデザイン2006ニューズペーパー No.3

## 会津地域におけるユニバーサルデザインの推進パート2

前号で、記述しましたように会津NPOセンターでは、2002年より、地域UD推進の事業を展開しております。その事業の中で福島県生活環境部より受託しました（2004年は、会津地方振興局との連携事業）「会津地域パートナーシップ連携会議」（UDパートナー・養成講座修了者やUD関連団体の皆様による会議）を開催して参りましたが、本年は、会議を組織体（「会津地方UDパートナーシップ連携会議」）として確立し、より多くの皆様にユニバーサルデザインを知っていただき、実践していただき、参加者の相互理解を深めた新たな人的ネットワークを構築し、UD啓発活動の継続性、拡大性に繋げるようにいたしました。

「会津地方UDパートナーシップ連携会議」は、限定された期間だけ活動するのではなく、UDの推進活動を日常的に行い、1年を通して、活動の展開を図っていく、ふくしまUD推進パートナーを中心とした地域UD草の根運動を展開していく組織です。

具体的な活動内容は、建物や施設、サービスなどについて、UDとして適切かどうかを利用者が判断し、適切なものについては、「UDマーク」を発行し、利用者に見易いように掲示してもらう「UDマーク」推進事業です。

## 利用者が認証するユニバーサルデザイン

### 「UDマーク」を推進するにあたって

施設や店舗の利用に際し、利用者がいちばん知りたい情報を考え、8つのUD項目（下記参照）に分類します。「UDマーク」を作成するにあたっては、細分化するとキリがなく、表示が困難なこと、絵文字（ピクトグラム）を数多く表示すると認識に時間が掛かることなどから、多少大分類であっても、「施設内に入れるか入れないか」や「手伝ってもらえるかももらえないか」等を瞬時に判断可能にすることで絶対的な安心感を与えたいと考えました。そのため、認証に当たっては、サービス等を常時提供できるか否か、利用者が利用可か不可か、を勘案し適切に判断します。

実施に向けての考え方として、UD認証の啓発と実践を継続することによる相乗効果と、ソフト面での個々のサービス向上へと繋がることを願い、ゆっくりと着実に浸透するよう、推進していきます。

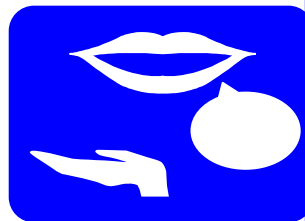
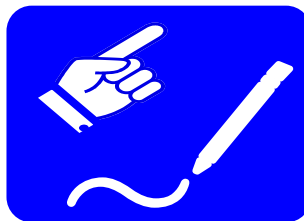
また、当センターにUDアドバイザーの窓口を設置し、事業規模やその種類に関わらず、UD関連の悩み、相談を受ける体制を整えます。

### 8つのUD項目とは

1. 自走で、建物の出入口から屋内までを走行することが可能。
2. 多目的トイレ（最低条件：老若男女・車椅子・オムツ替え可）
3. 手話 筆談対応可能
4. 人的音声案内、誘導対応
5. 外国語対応（可能な言語を記載）
6. 優先駐車場完備
7. エレベーター
8. 補助犬同伴可（受け入れを理解している証として表示し安心してもらう）

（裏面に続く）

# ユニバーサルデザインマーク(案)



UDマーク登録番号 No.000001

認定年月日  年  月  日

更新年月日  年  月  日

認定機関名称 会津地方UDパートナー - 推進連携会議



現在このUDマークについて、「会津地方UDパートナーシップ連携会議」で、認証の方法や方針、掲載内容をはじめ、色彩、大きさ、素材についても検討協議しております。

ご意見、ご感想をお寄せください。

## ユニバーサルデザインを一緒に推進しませんか？

会津 NPO センターでは、2002 年より、会津地域のユニバーサルデザイン推進事業を行っております。本年も、福島県生活環境部の委託を受け、「ふくしま型ユニバーサルデザイン人材養成講座」をはじめ、様々な講座を行います。ユニバーサルデザイン社会づくりを一緒に考え行動してくれる仲間を募集しています。お気軽にご連絡ください。

特定非営利活動法人会津 NPO センター  
〒965-0032 福島県会津若松市旭町4番25号 ☎ 0242-39-6539  
e-mail [anpo@aizunpo.or.jp](mailto:anpo@aizunpo.or.jp)